

平成27年度 授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	社会学	授業コード	E040951
担当教員名	奥田 憲昭	科目ナンバリングコード	E10920
配当学年	1年	開講期	後期
必修・選択区分	選択	単位数	2
履修上の注意または履修条件			
受講心得	講義をよく聞くとともに、教科書を用いて予習・復習を行うこと。私語は禁止する。		
教科書	『ソシオロジー事始め』 中野秀一郎編 有斐閣ブックス		
参考文献及び指定図書	授業で参考図書を紹介する。		
関連科目	経営組織論 高齢者福祉論		

授業の目的	社会学の基礎的問題について理解する
授業の概要	授業は、教科書に沿って社会学の基本問題を取り上げる。毎回講義内容に関係したテーマで小テストを行う。評価は出席・小テスト・期末試験で評価する。

○授業計画	
学修内容	学修課題(予習・復習)
第1週：社会学を勉強してみませんかー社会学の視点 1. 社会的動物としての人間 2. 〈火山〉と〈マグマ〉の話	予習：教科書序章1頁～14頁 を読んでおく。復習：繰り返し教科書を読む。
第2週：何があなたをそうさせる一意思決定と行為 1. 行為は欲求充足をめざす 2. もう一つの決めて〈規範〉	予習：教科書第1章15頁～30頁 を読んでおく。復習：繰り返し教科書を読む。
第3週：WEとTHEYの社会学ー集団と規範 1、いろいろな社会集団	予習：教科書第2章32頁～38頁 を読んでおく。復習：繰り返し教科書を読む。
第4週：WEとTHEYの社会学ー集団と規範 2、集団の仕組みと働き	予習：教科書第2章39頁～45頁 を読んでおく。復習：繰り返し教科書を読む。
第5週：男と女のラビリンスー家族と結婚と性 1、性の神話と終焉と混乱	予習：教科書第3章47頁～36頁 を読んでおく。復習：繰り返し教科書を読む。
第6週：男と女のラビリンスー家族と結婚と性 2. 「家族の幸せ」と「私の自由」	予習：教科書3章57頁～65頁 を読んでおく。復習：繰り返し教科書を読む。

第7週：働くことの意味－職業と就職		予習：教科書第4章67頁～75
1. 職業と自己実現。		頁を読んでおく。復習：繰り返し教科書を読む。
第8週：働くことの意味－職業と就職		予習：教科書第4章76頁～83
2. 職業と社会		頁を読んでおく。復習：繰り返し教科書を読む。
第9週：都市は自由か不自由か－都市と人間		予習：教科書第5章85頁～94
1. 都市のヒューマン・エコロジー(1)日本の都市化		頁を読んでおく。復習：繰り返し教科書を読む。
第10週：都市は自由か不自由か－都市と人間		予習：教科書第5章85頁～94
1. 都市のヒューマン・エコロジー(2)アメリカの都市化		頁を読んでおく。復習：繰り返し教科書を読む。
第11週：都市は自由か不自由か－都市と人間		予習：教科書第章94頁～103
2. 都市のソシオロジー 3. 都市とコミュニティ		頁を読んでおく。復習：繰り返し教科書を読む。
第12週：地方都市と農村		復習：繰り返し講義ノートをよく
1. 都市化と農村、2. 農村とコミュニティ		読んでおく
第13週：豊かさのバロメーター－社会階層と社会移動		予習：教科書第6章105頁～
1. 豊かにすごすために－豊かさのイメージ		114頁を読んでおく。復習：繰り返し教科書を読む。
第14週：スポーツと健康とレジャー スポーツの社会学		予習：教科書第9章169頁～189
1.日常生活とスポーツ 2. 社会とスポーツ		214頁を読んでおく。復習：繰り返し教科書を読む。
第15週：楽しく老いるために－高齢化と社会福祉		予習：教科書第11章209頁～
		222頁を読んでおく。復習：繰り返し教科書を読む。
第16週：期末試験		試験勉強をする。
授業の運営方法	(1)授業の形式	「講義形式」
	(2)複数担当の場合の方式	
	(3)アクティブ・ラーニング	
地域志向科目		
備考		

○単位を修得するために達成すべき到達目標	
【関心・意欲・態度】	教科書で予習をし、講義をよく聞き、復習をする。
【知識・理解】	講義で取り上げた内容を理解する。
【技能・表現・コミュニケーション】	授業で与えられた課題をまとめる。
【思考・判断・創造】	

○成績評価基準(合計100点)			合計欄	100点
到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点	期末試験・中間確認等 (テスト)	レポート・作品等 (提出物)	発表・その他 (無形成果)	
【関心・意欲・態度】 ※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。				
【知識・理解】 ※「専門能力(知識の獲得)」を含む。	100点			
【技能・表現・コミュニケーション】 ※「専門能力(知識の活用)」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。				
【思考・判断・創造】 ※「考え抜く力」を含む。				
<p>(「人間力」について)</p> <p>※以上の観点に、「こころの力」(自己の能力を最大限に発揮するとともに、「自分自身」「他者」「自然」「文化」等との望ましい関係を築き、人格の向上を目指す能力)と「職業能力」(職業観、読解力、論理的思考、表現能力など、産業界の一員となり地域・社会に貢献するために必要な能力)を加えた能力が「人間力」です。</p>				

○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安	
成績評価方法	期末試験で評価する
レポート・作品等 (提出物)	
発表・その他 (無形成果)	